

茨城大学図書館リニューアルオープン記念 folklore・アルゼンチンタンゴコンサート

茨城大学図書館は増築・耐震改修工事が終了し、平成26年4月にリニューアルオープンしました。リニューアル後に新しくオープンしたライブラリー・ホールにおいて記念コンサートを開催します。ぜひご来場ください。

開催日時：平成26年5月17日(土)

13:30開場 14:00開演

場所：茨城大学図書館3階ライブラリー・ホール
後援：(株)サザコーヒー 入場：無料



●福田大治 (チャランゴ・ギター)

1966年京都市生まれ。チャランゴ&ギター演奏家、ボリビア・チャランゴ協会(SBC、本部ボリビア)日本代表、恵泉女学園大学・共立女子大学・常磐大学非常勤講師(スペイン語&ラテンアメリカ社会文化)。90年代よりボリビア・ラパス市に計8年間暮らした後、05年より日本に拠点を置くとともに、ラテンアメリカ各国でも継続的に演奏活動を展開している。完璧なテクニックにもとづいた情感あふれるパフォーマンスは長年にわたりチャランゴの本場ボリビアを中心に圧倒的支持を得ており、現在までに現地の幾多ものトップアーティストと共演・レコーディングを重ねている。数多くのリサイタルやコンサート活動、国際級フェスティバル出演などの実績により、01年にはボリビア共和国政府およびSBC現役一流奏者に与えられる「コンサート演奏家ディプロマ」を、同様に07年にはチャランゴ界最高位の公式認定状「マエストロ・ディプロマ」を授与される。

●ホセ犬伏 (ギター)



●小川紀美代 (バンドネオン)

日大芸術学部卒。バンドネオンの音色に魅せられて、ほぼ独学で奏法を学び始め2001年単身ブエノスアイレスに渡る。2013年にはNew Tango Project: Quinteto Provokeを結成。オリジナリティー溢れる演奏スタイルを展開しつつ、国内でも精力的に活動を続けている。また、ライフワークとするソロでは、ヨーロッパや、マレーシア、香港などのアジア諸国でも高い評価を受けている。2007年からは、韓国で行われているアートフェスティバル「アジアアートエキスチェイジ」に毎年招聘されるなど、アルゼンチンタンゴに限らず、CM音楽や劇伴への参加、演劇やダンス、映像、現代美術などとのコラボレーションに積極的に取り組んでいる。ほか、幅広いジャンルのミュージシャンとのライブ演奏やレコーディングに参加している。また、バンドネオンオーケストラ「蛇腹隊」を主宰するなど、後進の育成にも力を注ぐ。国内外でも数少ない女性奏者。

問合せ先 茨城大学図書館 〒310-8512 水戸市文京2-1-1
TEL 029-228-8076 (利用支援係) FAX 029-228-8079 (平日9:00-17:00)
メール ser-lib01@ml.ibaraki.ac.jp

JR常磐線水戸駅から茨城交通バスで約30分。「茨大前」下車。車での来場はご遠慮ください。